

領域横断演習Ⅲ

科目ナンバリング SEM-415

選択 2単位

山崎 直也

1. 授業の概要(ねらい)

有史以来繰り返されてきた「国・地域を超えたヒト・モノ・情報の移動」は、時に新たな文化を創造し、また、時に悲劇的な葛藤を呼び起こしてきた。そして、グローバル化が叫ばれて久しい現在において、ヒト・モノ・情報の移動は避けることはできず、むしろ移動手段の発達やインターネットの登場により、その速度や分量は加速度的に増大していると言っても過言ではない。本講義では、様々な地域で起きた／起こっている「国・地域を超えたヒト・モノ・情報の移動」の具体像を、リレー講義によって紹介する。

2. 授業の到達目標

1. 「国・地域を超えたヒト・モノ・情報の移動」の諸相を知識として理解する。
2. 上記の理解を基盤として、自身が見聞きする／した「国・地域を超えたヒト・モノ・情報の移動」に伴う事象について、自分なりの解釈や考えを表明できる。

3. 成績評価の方法および基準

平常点 40%

期末レポート 60%

4. 教科書・参考文献

教科書

授業時に適宜指示をする

5. 準備学修の内容

1. 前回の授業内容を確認して授業に臨むこと。
2. 世界の様々なニュースに関心を持って日々の生活を送る。
3. 授業中に適宜指示をする。

6. その他履修上の注意事項

1. 欠席をしないこと 3分の2以上出席しない場合は評価の対象としない。
2. 積極的に授業に参加すること。
3. 必ずリアクションペーパーを提出すること。

7. 授業内容

- | | |
|--------|-------------|
| 【第1回】 | ガイダンス |
| 【第2回】 | 朝鮮・韓国からの視点① |
| 【第3回】 | 朝鮮・韓国からの視点② |
| 【第4回】 | 台湾からの視点① |
| 【第5回】 | 台湾からの視点② |
| 【第6回】 | 難民という視点① |
| 【第7回】 | 難民という視点② |
| 【第8回】 | 移民という視点① |
| 【第9回】 | 移民という視点② |
| 【第10回】 | 引揚という視点① |
| 【第11回】 | 引揚という視点② |
| 【第12回】 | 在日外国人という視点① |
| 【第13回】 | 在日外国人という視点② |
| 【第14回】 | 比較文学という視点① |
| 【第15回】 | 比較文学という視点② |

※講義内容の順番については変更する(詳細は1回目のガイダンスにて紹介)。